

放送大学キャリアアップ支援認証制度「数理・データサイエンス・AI 講習」実施要項

令和3年1月20日

放送大学達第3号

改正 令和3年3月12日、令和4年3月29日

令和5年3月15日・7月4日

令和6年9月18日

(趣旨)

第1条 この要項は、放送大学キャリアアップ支援認証制度実施規程（平成30年放送大学規程第2号。以下「規程」という。）第2条の規定に基づき実施する数理・データサイエンス・AIに係る講習（以下「講習」という。）に関し、必要な事項を定める。

(講習の構成)

第2条 講習及びその講座の名称、受講者の要件、総時間数、実施形式等は、別表第1のとおりとする。

(開講期間)

第3条 講習は年度ごとに開講するものとし、その開講期間は、原則として4月から3月までとする。
2 前項の規定にかかわらず、機関向けに実施する講習は、年度ごとに2回開講するものとし、その開講期間は、4月から9月まで及び9月から2月までとする。

(受講料)

第4条 講習の受講料の金額は、別表第2のとおりとする。

(修了要件等)

第5条 各講座の修了要件等は、別表第3のとおりとする。

(認証状及びデジタルバッジ)

第6条 講習の認証状の様式及びデジタルバッジのデザインは、それぞれ別紙様式及び別図のとおりとする。

附 則

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和3年3月12日）

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和4年3月29日）

この要項は、令和4年4月1日から施行する。

附 則（令和5年3月15日）

この要項は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和5年7月4日）

この要項は、令和5年7月4日から施行する。

附 則（令和6年9月18日）

この要項は、令和6年9月18日から施行する。

別表第1 講習及び各講座の名称、受講者の要件、総時間数、実施形式等（第2条関係）

講習名	講座名	受講者の要件	総時間数	実施形式
数理・データサイエンス・AI（リテラシーレベル）	①導入A「データサイエンス基礎から応用」	なし	8時間 (60分×8)	インターネット 配信公開講座
	②導入B「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 導入」		8時間 (60分×8)	
	③基礎A「デジタル社会のデータリテラシー」		9時間40分 (60分×3 80分×5)	
	④基礎B「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 基礎」		8時間 (60分×8)	
	⑤心得「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 心得」		8時間 (60分×8)	
	機関向け講座	他機関から受講者として推薦された者であること	上記①から⑤までの講座すべて	
数理・データサイエンス・AI（応用基礎レベル）	⑥データサイエンス基礎	なし	9時間 (60分×9)	インターネット 配信公開講座
	⑦データエンジニアリング基礎		7時間 (60分×7)	
	⑧AI 基礎		9時間 (60分×9)	
	機関向け講座	他機関から受講者として推薦された者であること	上記⑥から⑧までの講座すべて	
数理・データサイエンス・AI（発展・専門）	統計的因果推論の考え方や技術	なし	8時間 (60分×8)	インターネット 配信公開講座
	機械学習概論		8時間 (60分×8)	
	ニューラルネットワーク概論		4時間 (60分×4)	
	AI プロデューサー ～人とAIの連携～		8時間 (60分×8)	
	ソフトウェア開発への応用		8時間 (60分×8)	
	多変量データ分析実践の基礎		5時間 (60分×5)	
	地理空間情報とデータサイエンス		4時間 (60分×4)	

講習名	講座名	受講者の要件	総時間数	実施形式
数理・データサイエンス・AI（発展・専門）	リハビリテーション科学のDX	なし	3時間 (60分×3)	インターネット 配信公開講座
	心理学研究への応用		9時間 (60分×9)	
	企業経営における実際		4時間 (60分×4)	
	コミュニケーション学への応用		1時間 (60分×1)	
	データ科学としての言語研究の可能性		1時間 (60分×1)	
Mathematics, Data Science and AI Course (Literacy Level)	⑨Introduction A 「Data science – from basics to application」	なし	8時間 (60分×8)	インターネット 配信公開講座
	⑩Fundamentals A 「Data Literacy in a Digital Society」		9時間40分 (60分×3 80分×5)	
	⑪Ethics 「Mathematics, Data Science, and AI Literacy course Ethics」		8時間 (60分×8)	
	機関向け講座	他機関から受講者として推薦された者であること	上記⑨から⑪までの講座すべて	

（備考）上記の総時間数は、講義時間及び確認テストによる学修時間の合計とする。

別表第2 講習の受講料（第4条関係）

講習名	講座名	区分	金額（税込）	1コマ当たり 金額（税込）
数理・データサイエンス・AI （リテラシーレベル）	導入A「データサイエンス基礎から応用」	受講料 （受講及び認証）	8,000円 （800円）	1,000円 （100円）
	導入B「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 導入」	受講料 （受講及び認証）	8,000円 （800円）	1,000円 （100円）
	基礎A「デジタル社会のデータリテラシー」	受講料 （受講及び認証）	8,000円 （800円）	1,000円 （100円）
	基礎B「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 基礎」	受講料 （受講及び認証）	8,000円 （800円）	1,000円 （100円）
	心得「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 心得」	受講料 （受講及び認証）	8,000円 （800円）	1,000円 （100円）
	機関向け講座	受講料 （受講及び認証）	1開講期間中における40人までの受講につき、200,000円 ただし、1開講期間中の受講生数が40人を超える場合、超える人数1人につき5,000円を加算する。	—
数理・データサイエンス・AI （応用基礎レベル）	数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 データサイエンス基礎	受講料 （受講及び認証）	9,000円	1,000円
	数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 データエンジニアリング基礎	受講料 （受講及び認証）	7,000円	1,000円
	数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 AI 基礎	受講料 （受講及び認証）	9,000円	1,000円
	機関向け講座	受講料 （受講及び認証）	1開講期間中における40人までの受講につき、500,000円 ただし、1開講期間中の受講生数が40人を超える場合、超える人	—

			数1人につき 12,500円を加算 する。	
数理・データサイエンス・AI (発展・専門)	統計的因果推論の考え方 と技術	受講料 (受講及 び認証)	16,000円	2,000円
	機械学習概論	受講料 (受講及 び認証)	16,000円	2,000円
	ニューラルネットワーク 概論	受講料 (受講及 び認証)	8,000円	2,000円
	AIプロデューサー ～人 とAIの連携～	受講料 (受講及 び認証)	16,000円	2,000円
	ソフトウェア開発への応 用	受講料 (受講及 び認証)	16,000円	2,000円
	多変量データ分析実践の 基礎	受講料 (受講及 び認証)	10,000円	2,000円
	地理空間情報とデータサ イエンス	受講料 (受講及 び認証)	8,000円	2,000円
	リハビリテーション科学 のDX	受講料 (受講及 び認証)	6,000円	2,000円
	心理学研究への応用	受講料 (受講及 び認証)	18,000円	2,000円
	企業経営における実際	受講料 (受講及 び認証)	8,000円	2,000円
	コミュニケーション学へ の応用	受講料 (受講及 び認証)	2,000円	2,000円
	データ科学としての言語 研究の可能性	受講料 (受講及 び認証)	2,000円	2,000円
Mathematics, Data Science and AI Course	Introduction A 「Data science – from basics to application」	受講料 (受講及 び認証)	8,000円 (800円)	1,000円 (100円)

(Literacy Level)	Fundamentals A 「Data Literacy in a Digital Society」	受講料 (受講及び認証)	8,000円 (800円)	1,000円 (100円)
	Ethics 「Mathematics, Data Science, and AI Literacy course Ethics」	受講料 (受講及び認証)	8,000円 (800円)	1,000円 (100円)
	機関向け講座	受講料 (受講及び認証)	1開講期間中における40人までの受講につき、120,000円ただし、1開講期間中の受講生数が40人を超える場合、超える人数1人につき3,000円を加算する。	—

(備考) 金額欄の括弧内の金額は、放送大学の学生が受講する場合の金額とする。

別表第3 各講座の修了要件等 (第5条関係)

講習名	講座名	修了要件	確認テスト方式
数理・データサイエンス・AI (リテラシーレベル)	①導入A「データサイエンス基礎から応用」	各講座の講義映像を視聴し、全ての確認テストに正解すること。	Internet Based Testing (IBT) による択一式 全3問
	②導入B「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 導入」		
	③基礎A「デジタル社会のデータリテラシー」		
	④基礎B「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 基礎」		
	⑤心得「数理・データサイエンス・AI リテラシー講座 心得」		
	機関向け講座	上記①から⑤までの講座のうち、各機関において指定した講座全てを修了すること。	上記①から⑤までの各講座に同じ。
数理・データサイエンス・AI (応用基礎レベル)	⑥数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 データサイエンス基礎	各講座の講義映像を視聴し、全ての確認テストに正解すること	Internet Based Testing (IBT) による択一式 全3問
	⑦数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 データエンジニアリング基礎		
	⑧数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 AI 基礎		
	機関向け講座	上記⑥から⑧までの講座のうち、各機関において指定した講座	

		全てを修了すること。	
数理・データサイエンス・AI（発展・専門）	統計的因果推論の考え方と技術	各講座の講義映像を視聴し、全ての確認テストに正解すること。	Internet Based Testing (IBT) による択一式全3問
	機械学習概論		
	ニューラルネットワーク概論		
	AI プロデューサー ～人と AI の連携～		
	ソフトウェア開発への応用		
	多変量データ分析実践の基礎		
	地理空間情報とデータサイエンス		
	リハビリテーション科学の DX		
	心理学研究への応用		
	企業経営における実際		
	コミュニケーション学への応用		
	データ科学としての言語研究の可能性		
Mathematics, Data Science and AI Course (Literacy Level)	⑨Introduction A 「Data science – from basics to application」	各講座の講義映像を視聴し、全ての確認テストに正解すること。	Internet Based Testing (IBT) による択一式全3問
	⑩Fundamentals A 「Data Literacy in a Digital Society」		
	⑪ Ethics 「 Mathematics, Data Science, and AI Literacy course Ethics」		
	機関向け講座	上記⑨から⑪までの講座のうち、各機関において指定した講座全てを修了すること。	

(備考)

- 1 Internet Based Testing (IBT) とは、各受講者がインターネットを経由して受験する試験方式をいう。
- 2 機関向け講座の受講者が上記①から⑪までの各講座の修了要件を充足した場合は、当該講座を修了したものとして認証する。

放送大学第 号

認 証 状

氏 名

放送大学キャリアアップ支援認証制度に基づき下記のとおり
認証します

記

講習名:

講座名:

認証日: (元号) 年 月 日

放送大学長 ○ ○ ○ ○ 学長印





THE OPEN UNIVERSITY
OF JAPAN

No. (認証状番号)

Certificate of Completion

This is to certify that

(氏 名)

has successfully completed the distance learning course for

Mathematics, Data Science, and AI Course (Literacy Level)

“講 座 名”.

(認証月) , (認証日) , (認証年 (西暦))

(学長サイン)

President

The Open University of Japan

別図 デジタルバッジのデザイン（第6条関係）

講習名	講座名	デジタルバッジのデザイン
数理・データサイエンス・AI (リテラシーレベル)	①導入A 「データサイエンス基礎から 応用」	
	②導入B 「数理・データサイエンス・ AI リテラシー講座 導 入」	
	③基礎A 「デジタル社会のデータリテ ラシー」	
	④基礎B 「数理・データサイエンス・ AI リテラシー講座 基 礎」	
	⑤心得 「数理・データサイエンス・ AI リテラシー講座 心得」	
	機関向け講座	

数理・データサイエンス・AI (応用基礎レベル)	数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 データサイエ ンス基礎	
	数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 データエンジ ニアリング基礎	
	数理・データサイエンス・AI 応用基礎講座 AI 基礎	
	機関向け講座	
数理・データサイエンス・AI (発展・専門)	統計的因果推論の考え方と技 術	
	機械学習概論	

	ニューラルネットワーク概論	 数理・データ サイエンス・AI 講座 (発展・専門) ニューラル ネットワーク 放送大学
	AI プロデューサー ～人とAIの連携～	 数理・データ サイエンス・AI 講座 (発展・専門) AI プロデューサー 放送大学
	ソフトウェア開発への応用	 数理・データ サイエンス・AI 講座 (発展・専門) ソフトウェア開発への 応用 放送大学
	多変量データ分析実践の基礎	 数理・データ サイエンス・AI 講座 (発展・専門) 多変量データ分析 実践の基礎 放送大学
	地理空間情報とデータサイエンス	 数理・データ サイエンス・AI 講座 (発展・専門) 地理空間情報と データサイエンス 放送大学

	リハビリテーション科学のDX	 数理・データ サイエンス・AI講座 (発展・専門) リハビリテーション科学の DX 放送大学
	心理学研究への応用	 数理・データ サイエンス・AI講座 (発展・専門) 心理学研究への 応用 放送大学
	企業経営における実際	 数理・データ サイエンス・AI講座 (発展・専門) 企業経営における 実際 放送大学
	コミュニケーション学への応用	 数理・データ サイエンス・AI講座 (発展・専門) コミュニケーション学への 応用 放送大学
	データ科学としての言語研究の可能性	 数理・データ サイエンス・AI講座 (発展・専門) データ科学としての 言語研究の可能性 放送大学

Mathematics, Data Science, and AI Course (Literacy Level)	Introduction A 「Data science – from basics to application」	
	Fundamentals A 「Data Literacy in a Digital Society」	
	Ethics 「Mathematics, Data Science, and AI Literacy course Ethics」	
	機関向け講座	